

株式会社エクストランス

# X-MON3.0

X-MON 通知メール文章設定マニュアル

2020/02/04 版

## まえがき

X-MON では、障害発生時に事前登録していたメールアドレスに対し、障害通知メールを送信することが可能です。

例) 送信されるメールの件名と本文

件名	Host DOWN alert for www.x-mon.jp!
本文	***** X-MON *****  Notification Type: PROBLEM Host: www.x-mon.jp State: DOWN Address: 192.168.0.1 Info: PING CRITICAL - Packet loss = 100%  Date/Time: 2009/03/12 13:46:58

また、送信する障害通知メールの件名や本文は自由に変更できます。

本書では障害通知メールの件名や本文の変更方法と、メール文章設定時の操作説明を行います。

本書以外のマニュアルについては X-MON サポートページにログインしてご確認ください。

<http://x-mon.jp/support/>

2020 年 02 月

改定履歴
2016 年 02 月 初版
2020 年 02 月 改訂

Copyright © 2004-2020 X-TRANS, Inc. All Rights Reserved.

## 目次

---

1	通知メール文章設定.....	4
1.1	「標準のメール通知」と「ユーザ」の違いについて .....	5
1.2	「PCMAIL」と「携帯 MAIL」の違いについて .....	8
1.3	メール文章を変更する .....	9
1.4	メールの件名と本文を確認し反映する .....	13
1.5	メール文章設定の注意点 .....	14

## 1 通知メール文章設定

障害通知メールの件名、文章を変更する場合「通知メール文章設定」より行います。

管理者メニュー「通知・エスカレーション関連設定」「通知メール文章設定」をクリックし、「メール通知ユーザー一覧」画面へ遷移します。

The screenshot illustrates the navigation process within the X-MON administrator interface. On the left, the '管理者メニュー' (Administrator Menu) is displayed, with the gear icon highlighted. The menu items include 'ホスト・サービス管理', 'ホスト・サービス一括設定', 'ユーザ管理', 'Webストーリー管理', 'SNMP TRAP管理', 'syslog管理', and '通知・エスカレーション関連設定'. The '通知・エスカレーション関連設定' item is expanded, showing sub-items: 'メール送信設定', '通知メール文章設定' (highlighted with a red box), and '警告灯設定'. A large red arrow points from the '通知メール文章設定' link to the 'メール通知ユーザー一覧' (Email Notification User List) screen. The main screen shows a table of users with columns for ID, Name, and Action.

ID	名称	操作
x-mon-default	標準のメール通知	<a href="#">編集</a>
admin	管理者	<a href="#">編集</a>
taro	山田 太郎	<a href="#">編集</a>

## 1.1 「標準のメール通知」と「ユーザ」の違いについて

「メール通知ユーザー一覧」画面へ遷移すると、以下赤枠「標準のメール通知」と、青枠の管理者メニュー「ユーザ管理」にて登録されている「ユーザ名」が一覧表示された画面が表示されます。



ID	名称	操作
x-mon-default	標準のメール通知	<a href="#">編集</a>
admin	管理者	<a href="#">編集</a>
taro	山田 太郎	<a href="#">編集</a>

「ユーザ名」に関しては、管理者メニュー「ユーザ管理」にて登録を行った情報ですが、見慣れない「標準のメール通知」と表示されたものが同じ一覧に表示されています。

「標準のメール通知」は「ユーザ名」と同じ表に並んでいますが、少し利用用途が異なります。

### 標準のメール通知

---

新規ユーザ登録時には「標準のメール通知」に登録されている件名、本文をテンプレートとして利用している。

何人でも共有し利用できる。

### 各ユーザ名

---

「標準のメール通知」に登録されている件名、本文を利用せず、別の件名、本文に変えたい場合利用する。

指定したユーザのみ利用でき、別のユーザと共有することはできない。

文章の変更画面も「標準のメール通知」と各ユーザでは異なります。

標準のメール通知	ユーザ
<p>標準のメール通知 - PCMAILでのホスト通知</p> <p>連絡先コード(英数字) x-mon-default</p> <p>メールの種類 PCMAILでのホスト通知</p> <p>送信するメールの種類 ●独自のフォーマットを使用する</p> <p>送信するメール文章</p> <p>件名 Host \$HOSTSTATELABEL_E\$ alert for 通知種別 ▼ 挿入</p> <p>本文 ***** X-MON ***** Notification Type: \$NOTIFICATIONTYPE\$ Host: \$HOSTNAME\$ State: \$HOSTSTATELABEL_E\$ Address: \$HOSTADDRESS\$ Info: \$HOSTOUTPUT\$ Date/Time: \$LASTHOSTCHECK\$</p> <p>通知種別 ▼ 挿入</p> <p>Q メールプレビュー</p> <p>キャンセル 作成と承認</p>	<p>ユーザ - PCMAILでのホスト通知</p> <p>連絡先コード(英数字) admin</p> <p>メールの種類 PCMAILでのホスト通知</p> <p>送信するメールの種類 ●標準のフォーマットを使用する ●独自のフォーマットを使用する</p> <p>送信するメール文章</p> <p>テンプレートの読み込み デフォルトのテンプレート ▼ 読み込み</p> <p>件名 通知種別 ▼ 挿入</p> <p>本文</p> <p>通知種別 ▼ 挿入</p> <p>Q メールプレビュー</p>

ユーザの場合、「送信するメールの種類」項目に「標準のフォーマットを使用する」、「テンプレートの読み込み」項目が追加されています。

## 1.2 「PCMAIL」と「携帯 MAIL」の違いについて

「メール通知ユーザー一覧」画面から、件名、本文の変更を行いたい項目横の〔編集〕ボタンをクリックすると、以下 4 項目が表示された画面へ遷移します。

- PCMAIL でのホスト通知
- 携帯 MAIL でのホスト通知
- PCMAIL でのサービス通知
- 携帯 MAIL でのサービス通知

The screenshot shows the X-MON web interface. The top header displays the X-MON logo and the text '- 管理者がログインしています。 (2016/02/04 17:55:45)'. The main content area is titled 'メール通知ユーザー一覧'. It contains a table with the following data:

ID	名称	操作
x-mon-default	標準のメール通知	<a href="#">編集</a>
admin	管理者	<a href="#">編集</a>
		<a href="#">編集</a>

A red arrow points from the '編集' button in the third row of the table to the second screenshot. The second screenshot shows the X-MON web interface with the title '標準のメール通知 - 通知メール文章一覧'. It displays four sections for editing notification messages:

- PCMAILでのホスト通知**  
標準のPCMAILによるホスト通知の文章を設定します。
- 携帯MAILでのホスト通知**  
標準の携帯MAILによるホスト通知の文章を設定します。
- PCMAILでのサービス通知**  
標準のPCMAILによるサービス通知の文章を設定します。
- 携帯MAILでのサービス通知**  
標準の携帯MAILによるサービス通知の文章を設定します。

At the bottom left, there is a button labeled '戻る' (Back).



「PCMAIL」と「携帯 MAIL」は、それぞれ管理者メニュー「ユーザ管理」にてユーザ作成時に設定した「E-MAIL アドレス」と「携帯モバイル用 E-MAIL アドレス」を指しています。

The screenshot shows the 'X-MON' user management interface. The top header includes the 'X-MON' logo and a status bar indicating the administrator is logged in. The main content area is titled 'ユーザの編集' (Edit User). Below this, there is a '基本設定' (Basic Settings) section. The 'ユーザID(英数字)' (User ID) is set to 'admin'. The 'ユーザ名称' (User Name) is '管理者' (Administrator). The 'ユーザ権限' (User Permissions) are also visible. A red box highlights the 'E-MAILアドレス' (E-MAIL Address) and '携帯モバイル用E-MAILアドレス' (Mobile E-MAIL Address) fields. Below these fields, there are sections for '通知のタイミング' (Notification Timing) and '高度な設定' (Advanced Settings). At the bottom, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel), '編集' (Edit), and '編集と承認' (Edit and Approve).

- PCMAIL での〇〇通知
  - ユーザ管理「E-MAIL アドレス」に登録されたメールアドレス宛ての通知
- 携帯 MAIL での〇〇通知
  - ユーザ管理「携帯モバイル用 E-MAIL アドレス」に登録されたメールアドレス宛ての通知

### 1.3 メール文章を変更する

メール文章を変更したい通知条件をクリックし、送信するメールの「件名」と「本文」を設定する画面へ遷移します。

どの通知のメール文章を編集するかを選択します。今回は

・PCMAILでのサービス通知

を選択します。

<b>PCMAILでのホスト通知</b> Leader宛のPCMAILによるホスト通知の文章を設定します。
<b>携帯MAILでのホスト通知</b> Leader宛の携帯MAILによるホスト通知の文章を設定します。
<b>PCMAILでのサービス通知</b> Leader宛のPCMAILによるサービス通知の文章を設定します。
<b>携帯MAILでのサービス通知</b> Leader宛の携帯MAILによるサービス通知の文章を設定します。

編集画面が開きます。

標準のフォーマットを使用する・・・デフォルトのメール内容で送信します

独自のフォーマットを使用する・・・メール内容を変更できます。

デフォルトでは[標準のフォーマットを使用する]が選択されていますので、[独自のフォーマットを使用する]を選択します。

<b>連絡先コード(英数字)</b> <input type="text"/>
<b>メールの種別</b> PCMAILでのサービス通知
<b>送信するメールの種類</b> <input type="radio"/> 標準のフォーマットを使用する <input checked="" type="radio"/> 独自のフォーマットを使用する

するとメール編集画面が入力できるようになります。

テンプレートの読み込み	他のユーザが使用している件名、本文のテンプレートを使用できます
件名	件名を入力します
本文	本文を入力します

送信するメール文章

テンプレートの読み込み

デフォルトのテンプレート ▾ 読み込み

件名

通知種別 ▾ 挿入

本文

通知種別 ▾ 挿入

今回はデフォルトのテンプレートを読み込み、本文に文章を追記する形とします。

テンプレートの読み込みでデフォルトのテンプレートを選択し、読み込みを押してください。

テンプレートの読み込み

デフォルトのテンプレート ▾ 読み込み

デフォルトのテンプレートが読み込まれます。(デフォルトの通知メール内容と同じです)

※件名や本文を変更し、保存していない状態でテンプレートの読み込みを行うと、変更した件名や本文の情報が破棄され、指定したテンプレートで上書きされます。ご注意ください。

テンプレートの読み込み

デフォルトのテンプレート ▾ 読み込み

件名

\*\* \$NOTIFICATIONTYPE\$ alert - \$HOSTALIAS\$/ \$SERVICEDESC\$ is \$SERVICEST/

ホスト名 ▾ 挿入

本文

\*\*\*\*\* X-MON \*\*\*\*\*

Notification Type: \$NOTIFICATIONTYPE\$

Service: \$SERVICESTATELABEL\_E\$

Host: \$HOSTNAME\$

Address: \$HOSTADDRESS\$

State: \$HOSTSTATELABEL\_E\$

Date/Time: \$LASTSERVICECHECK\$

Additional Info:

\$SERVICEOUTPUT\$

それでは、追記してみましょう。

件名の先頭に「X-MON メール」

本文の先頭に「イベントが発生しました」

と入力してみます。

件名

X-MONメール\*\* \$NOTIFICATIONTYPE\$ alert - \$HOSTALIAS\$/ \$SERVICEDESC\$ is

通知種別 ▾ 挿入

本文

イベントが発生しました

\*\*\*\*\* X-MON \*\*\*\*\*

Notification Type: \$NOTIFICATIONTYPE\$

Service: \$SERVICESTATELABEL\_E\$

Host: \$HOSTNAME\$

Address: \$HOSTADDRESS\$

State: \$HOSTSTATELABEL\_E\$

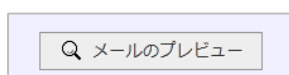
件名及び本文の下部にある「通知種別」ウィンドウはプルダウンメニューとなっており、「挿入」ボタンを押すことで、カーソル位置にホスト名や IP アドレス等を X-MON で使用している関数(例：\$HOSTNAME\$)で入力できます。こちらを利用すると、ホストごとに値を置き換えたメール文章を送信できます。



利用できる関数の種類や詳細な内容については、X-MON ヘルプもご参照ください。

#### 1.4 メールの件名と本文を確認し反映する

件名と本文の入力が出来たら、画面下に「メールのプレビュー」ボタンがありますので押してください。メール内容が確認できます。



実際に送られる内容が例として表示されます。

内容に問題なければ、[ 作成と承認 ] を押してください。



設定が追加されます。メール文章設定では X-MON の再起動は必要ありません。



これでメール文章設定は完了です。

### 1.5 メール文章設定の注意点

さて、メール文章の設定が出来ましたが、一つ注意いただきたい点があります。

メール文章設定は、宛先に対して文章を設定します。メール通知は、デフォルトの設定では異常（CRITICAL/WARNING）が発生した際と、異常から復旧した際にメール送信が行われます。

すると、例えば文章の中に「障害が発生しました」と記載しておく、と復旧時のメールにも「障害が発生しました」と記載される事になります。

そのため、受信者が内容を誤解しないような文章にすることが大切です。

※次ページに図を例示します。

図 障害が発生した際のメール内容



図 障害が復旧した際のメール内容

